
秋の出来事～秋雨～

凧沓

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

秋の出来事〜秋雨〜

【Nコード】

N5480C

【作者名】

凧沓

【あらすじ】

雨の日の図書室。一人の少年に出会う。

雨。

なんだよ雨って、今日の天気は晴れじゃなかったのかよ。

どうしよう傘持ってないし、親は仕事が遅いつて言つてたしなー、学校で傘借りるにしても前借りた傘返してないからなあ…。

仕方ない雨が止むまで時間を潰すか。ちょうど読み掛けの小説も残つてることだし、図書室でも行こうかな？

俺はごつた返す玄関から生温い校内に戻った。

歩いていると湿気のせいかやけに廊下が滑る。中学のときは小さな木製の校舎で廊下も木で出来ていたため、湿気で廊下が滑ることは無かった。

危ないと声に出しつつも、初めての経験に靴をキュッキュツと鳴らして歩いた。三階の階段を上がつてすぐにある図書室は人が居なくて怖かった。

居てもおかしくない眼鏡の生徒や、

「委員長」と声をかけたくなる真面目腐った生徒も居なかった。

逆に居なければいけない図書委員、それを受け持つ先生すら居なかった。

本棚が奥へ奥へと続く部屋。この学校の名所だと俺は思っている。

大量の本、天井スレスレまである本棚、そして奥行きがすごい教室、この三つがこの不思議な空間を作り出していた。

俺は奥へ奥へと進み、一番奥の右側で本を読むのが好きだった。玄関のちょうど真上にあり、窓を覗くと赤や黒の傘がいくつも歩いていた。

「ごつたく、なんで傘持つてんだよ」

しばらくの間、椅子に腰掛けて帰る連中を見送った。ぼーっと外を眺めていると、不意に悲しくなり、窓に映る自分の姿が雨の雫で泣いているみたいだった。

「なんだよ」

誰に向けるわけでもない言葉、ふわふわと漂ったあげく雨に消えていった。

ため息を飲み込み、少しの苛立ちと、どうすることも出来ない悔しさに本棚を軽く蹴り飛ばした。

埃が舞った。

イライラしても仕方ないこと。

大人しく本を読むことにした。

「ふー」

読み終わると、影が濃くなっていることに気付く。

しおりを挟み本を閉じると、外は夕方が染み込んでいた。

窓を開けると冷たい風と雨の匂いが鼻をくすぐった。雨は止み、まだ黄色の若い葉が水に濡れていた。

グラウンドも水浸し、明日の体育はあるのかな？

ふと一本のイチヨウの木が目についた。

あまりにも大きくグラウンドと不似合いなそれは、不思議な感じがした。

黒か紺の小さな傘。

子供がいる。少年だと思うけど、何してるんだ？

黒っぽい傘に黒っぽい長靴が印象的、他がぼやけて見える。

少年は木の下でしゃがみ込むといそいそと何かしている。

何か温かくなる光景に、ぼーっとしてしまふ。

少年は立ち上がり振り返ると俺に気付いた。

二人時が止まる。手を振ってやると、向こうも嬉しそうに振り返えしてくれた。

「雨止んでるぞー」

少年は傘から頭を覗かせ、確認すると傘を畳んだ。

そして、

「ありがとう」

と一言。大声じゃなく頭に直接言葉を届けてくれた。現に少年は口を開いていない。

「ありがとう、お礼にこれあげるね」

また直接頭に届けられた言葉。気付くと少年は消えていた。

手には濡れたイチヨウの葉があった。

少し考えたが帰ることにした。わからないから、しょうがない。

そんな秋の出来事。

小さな小さな出来事。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5480c/>

秋の出来事～秋雨～

2011年10月4日06時08分発行